

令和1年度 自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園
泉佐野すえひろ保育園

R2. 4. 1.

1. 本園の教育・保育理念・目標
理念 ・互いの命の尊厳を尊重し、互いを思いやる心を持つ ・すべての人に生きる夢と勇気と希望を提供する ・常に感謝の心を持つ
目標 ・心身ともに健康な子ども ・友達を大切にし、元気に遊ぶ子ども ・思いやりを持った情緒豊かな子ども ・のびのびと自己を表現する素直な子ども
2. 評価項目
①子ども一人ひとりに合った保育が行えるよう、各クラス単位の目標設定を行う。 ②職員同士のコミュニケーションを密にし、保育環境を整える。 ③職員の資質・専門性の向上を図る。 ④保護者・家庭及び地域と連携した子育て支援に取り組む。
3. 評価項目の達成及び取り組み状況(自己評価)
①各クラスで目標について話し合い、個々の発達に応じた援助・保育を行う事が出来た。 ②指導する職員からのコミュニケーションを意識し、報告や相談をしやすい関係作りを行った。 ③研修機会を増やし、キャリアアップ等も含め、各々の向上にむけ体制を整えた。 ④保護者の様子に注視し、声掛けをしたり支援する体制作りを行った。 地域の支援が必要な家庭には、社会支援員とともに訪問を行い、相談を聞いたり支援を行った。
4. 本年度、重点的に取り組む目標・計画
①新型コロナ感染予防を行いながら、安全に保育出来るようにする。 ②職員同士のコミュニケーションをしっかりとれるようにする。 ③職員の資質・専門性の向上を図る。 ④保護者の立場・気持ちに寄り添い、子育て支援を行う。

令和元年度 自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園
こだまこども園

令和2年3月31日

1. 本園の教育・保育目標

保育教育理念

- ・入園児童及び地域の子どもの健全な人間関係を図る為、児童福祉の理念に基づき、一人ひとりの最善の利益を尊重し、福祉の増進を図る。
- ・一人ひとりの子どもの尊厳を大切にするために、すべての大人が正しい観念を持ち、子どもや子育て家庭への理解と支援を積極的に行っていく。
- ・児童福祉を積極的に進めるために職員は、利用者(子ども、保護者)の立場を尊重し、利用者一人ひとりのニーズに応じてきめ細やかな保育を提供していく。

保育教育目標

- ・よく遊びよく食べよく眠る健康な子ども(生きる力)
- ・何事にも興味を持ち意欲的に遊び、自分の思いを表現する子ども(心ひらく力)
- ・友達と一緒に遊び、共に協力して活動できる子ども(共に育つ力)

2. 評価項目

- ① 地域に対しての情報発信の強化
- ② いかなる状況にも対応できる強い組織作り(災害等にも迅速に対応できる等)
- ③ 全体を対象とした研修内容を全職員がしっかりと共有する。
- ④ 保育カリキュラムの検討、見直し。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況(自己評価)

- ① 地域に対しての情報発信は、町会館の掲示板に情報発信をすることで、ある程度の発信が出来た。しかしながら、地域に密着した施設として、更にスマイルサポーターの取組が必要であると感じた。
- ② 消火避難訓練を行う中で、地震等さまざまな状況を想定した訓練を行うことが出来たが、課題も見つかったのでより迅速に行動、対応できるよう進めていかなければならない。
- ③ 研修内容を全職員、会議を通じて共有できた。

4. 来年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① スマイルサポーターの積極的な活動
- ② 災害を想定したシュミレーション会議の充実
- ③ 個々に合わせたキャリアアップ研修の取得
- ④ 保育カリキュラムの検討

